

H23-24年シーズン 新ルールの適応について

- (1) コートデザインは、旧ルールのままとするが、スローインランのみ採用する。
- (2) 男子の使用球は6号球とする。
- (3) ユニフォーム以外に身につける物の規定についての変更点は採用しない。
- (4) その他の新ルール採用について

①**タイム・アウト**＝タイムアウトの終わりに審判がプレイヤーにコートへもどるようにうながしても、なかなかもどらないときは、そのチームに新たにタイム・アウトが宣せられる。

新たにタイム・アウトが宣せられたチームにタイム・アウトが残っていないときは、そのチームのコーチにテクニカル・ファウルが記録される。

②**8秒ルール**＝自チームのプレイヤーがバック・コート内でライブのボールをコントロールしたチームは、8秒以内にボールをフロントコートへ進めなければならない。

このとき8秒は、次の時から数えはじめる。

(1) ボールを新たにコントロールしたときは、自チームのプレイヤーがバック・コート内でボールをコントロールしたとき

(2) **スロー・インの時は、スロー・インされたボールがバック・コート内のプレイヤーに触れたと**ボールがフロント・コートに進められたとは

(1) どのプレイヤーにもコントロールされていないボールがフロント・コートに触れたとき

(2) ボールがフロント・コートに両足を触れている攻撃側プレイヤーに触れたとき

(3) ボールがフロント・コートに触れている防御側プレイヤーに触れたとき

(4) ボールがフロント・コートに触れている審判に触れたとき

(5) ドリブルでボールをバック・コートからフロント・コートへ進めようとしているときは、ドリブラーの両足とボールがフロント・コートに触れたとき

次のことが起きた結果それまでボールをコントロールしていたチームと同じチームに引き続きスロー・インのボールがバック・コートで与えられるときは、8秒は継続して数えられる。

(1) ボールがアウト・オブ・バウンズになったとき

(2) ボールをコントロールしているチームのプレイヤーの負傷などで審判がゲームを止めたとき

(3) ジャンプ・ボール・シチュエーションになったとき

(4) ダブル・ファウルが宣せられたとき

③**24秒ルール**＝自チームのプレイヤーがコート内でライブのボールをコントロールしたチームは、24秒にショットをしなければならない。

(1) チームがあらたにコントロールしたときは、自チームのプレイヤーコート内でボールをコントロールしたとき

(2) スロー・インのときは、スロー・インされたボールがコート内のプレイヤーに触れたとき

24秒計の操作について(変更点)・・・フロント・コートからスローインの場合24秒計の残り秒数が14秒以下場合は、継続してはかる。13秒以下の場合は、14秒にリセットする。

24秒計を動かし始めるとき

(1) チームがあらたにコントロールしたときは、自チームのプレイヤーコート内でボールをコントロールしたとき

(2) スロー・インのときは、スロー・インされたボールがコート内のプレイヤーに触れたとき

④**バック・パス**＝ボールと両足がフロント・コートへ入ったときに、ボールをフロント・コートへすすめたことになる。一度フロント・コートへ入るとバック・コートへもどることはできない。

H23新人戦から上記ルールが適応されます。

不明な点がありましたら、コミュニケーションへ書き込んでください。